

尾張津島天王祭で本校の生徒が外国語のアナウンスを行いました

令和 8 年 7 月 25 日 (土)

令和8年度の尾張津島天王祭宵祭の時の外国語アナウンスボランティア活動に、英語担当 3 名、中国語担当 1 名の計 4 名 (附属中学校 1 名、高校 3 名) が参加しました。

宵祭当日の昼間は、酷暑日一歩手前の厳しい気候でしたが、日が落ちてからは風も吹き、遅くなるにしたがって、活動しやすい環境になっていきました。

午後 5 時 30 分ごろから始まったアナウンスは、太鼓の演奏、花火の鑑賞を挟み、午後 8 時 30 分ごろに終了しました。

祭会場を流れる自分の言葉に感動を覚えながら、生徒たちはこの日の活動に対して充実感をもったことと思います。



活動の最後に、大村愛知県知事と日比津島市長と本校元校長の大野芳樹様と一緒に記念撮影を行いました。大村知事からは、外国語アナウンスについてお褒めの言葉をいただきました。これで、大村知事とは 4 月の藤まつりに続いて、記念撮影をしていただいたことになりました。



平成 30 年から毎年、津島市観光協会からの依頼を受けて行っている尾張津島天王祭での外国語アナウンスですが、今後も後輩たちにつないでいき、本校への進学を考えている小学生や中学生たちが憧れる代表的なボランティア活動にし続けていきたいとあらためて思いました。参加してくれた 4 名の生徒の皆さん、そしてお迎えに来ていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。そしてお疲れさまでした。

今後も津島高校・附属中学校では、国際理解の原点である地元の伝統文化の継承と、生徒の学びにつながる取組の充実を図ってまいります。ご期待ください。

なお、この外国語アナウンスボランティア活動について 7 月 25 日(土)の FM AICHI の



「ONE MORNING SATURDAY」番組内で取り上げていただいたことに対して、担当ディレクターの岩田幸典様に感謝申し上げます。

津島高等学校 全日制教頭 金澤 学